

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		鳴門市子ども・子育て支援事業計画策定事業		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課	
総合計画体系				根拠法令計画など	子ども・子育て支援法 鳴門市附属機関設置条例	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なるど				平成 ▼ 24 年度
(小項目)	子どものまち		終期		~平成26年度 ▼	
施策	1	地域で子どもを育てる活動支援				
基本事業	3	子どもがすくすく育つまちづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民(妊婦、小学生以下の子ども及びその保護者)、子育て支援事業者、子育て支援事業従事者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	子ども・子育て新制度においても、よりよい子ども・子育て支援事業を選択し享受できる環境を整える。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定</td> <td>20</td> <td>60</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位	鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定	20	60	100	-	-	%
指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位										
鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定	20	60	100	-	-	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	広く有識者、関係団体および子育て当事者の意見を事業計画に反映させるために、鳴門市児童福祉審議会を設置し、平成25年度は4回の会議を開催した。 また、10月にアンケート調査を実施し、市民の潜在的なニーズの把握を行った。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	鳴門市児童福祉審議会開催回数	-	4	5	2	2	回
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	鳴門市子ども・子育て支援事業計画の策定		20	60	-	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		0	2,019	4,804	200	200	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	1,753	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	266	4,804	200	200	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		1,303	6,220	14,040	6,517	6,517	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.2	0.8	2.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0		
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		1,303	8,239	18,844	6,717	6,717	千円	

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	ニーズ調査を基礎資料とした本市の子ども・子育て支援事業に対するニーズを算出し、それに対応する事業の提供体制とその提供時期について検討を行っている。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 地域で子どもを育てる活動支援 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
<input type="checkbox"/>		⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> _____ ▼ _____ ▼ </div>			
	どのように改革するのか				